

市民目線でがんばる「ながた」の支持を広げて！



12/25 ながた候補といなつき県議候補が並んでの訴え

小倉南 25日、午前中ながた候補は小倉南区を回りました。守恒サンリブでは、ながた候補といなつき県議候補が並んでマイクを持って熱い訴えをしました。寒い日が続く中今日は晴れ間が見えあたたかい歳末となったこともあり、人出も多くサンリブ前には50人を超える聴衆が足を止め、元気で街頭からの訴えとなりました。

八幡西 24日、10時30分から八幡西区民の会学習・決起集会在黒崎子どもホールで行われました。代表委員の田邊匡彦弁護士のあいさつではじまり、永井佑市議員は市政転換の意義と政策について訴え、団体から青年、女性、まじま県議候補から市民の願いが出され、ながた候補への期待の声が寄せられました。八幡西区は県議選と結合した取り組みがすすめられています。

門司 23日、再び門司区で、雪が舞う獄寒の中、街頭宣伝にがんばりました。ながた候補は「寒かったけど、市営団地ベランダで最後まで手を振っての激励を受け、心が温まりました」と語っています。



夜は、門司区民の会学習・決起集会に参加。ながた候補は、これまで、国保料の引き下げや学校給食の民間委託反対でがんばってきたことに触れ、「4人の候補の中で、市民目線でがんばれるのは、私が一番」と支持を訴えました。新婦人からハンドクリーム、カイロなどがプレゼントされました。

若松 24日、14時から若松市民会館会議室で若松区民の会学習・決起集会が開催されました。山内涼成市議員から市長選の意義と政策について報告し、新婦人、年金者組合、山口県議予定候補がそれぞれ、市政への要求と決意が述べられました。ながた候補は「市民目線で市政を運営できるのは、市民運動の経験をもつ私」と力強く決意表明。政策ピラをかざしての訴えが好評でした。



ながた
ライン公式
QRコード



ご参加
ください **市政を変える市民集会 1月9日(月・祝)14時 ウェルとばた・多目的ホール**